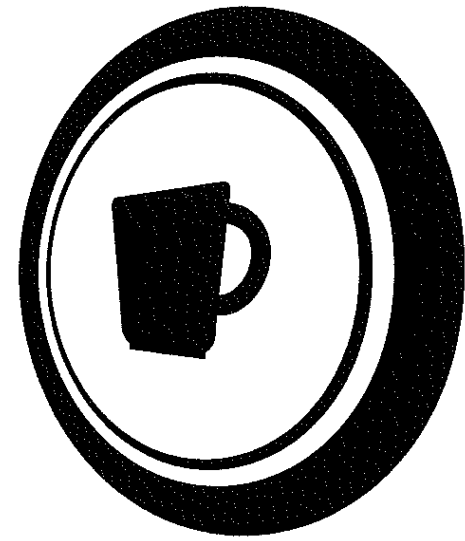


ジヨブカフェ



ジヨブカフェ

しごと大盛り。

OPEN!



>> IN

# ジョブカフェで考えてみよう、 少しだけ未来の自分のこと



## ジョブカフェ

contents



イントロダクション	02
5分's ジョブカフェ?	04



ジョブカフェ、7つのキーワード	06
キーワード① 完全自由に、気軽に	08
キーワード② 自分に合った情報盛りだくさん	10



キーワード③ 前職からスタート	12
キーワード④ さまざまなスキルを身につける	14
キーワード⑤ さまざまな職種に挑戦	16
キーワード⑥ 就業も期間が	18
キーワード⑦ 自分に合った仕事	20



TAL-Kabou JOB CAFE	22
利用者 ジョブカフェからの卒業生	24
キーワード⑧ 自分たちの未来	26
キーワード⑨ 未来の自分	28



キーワード⑩ 未来の自分	30
キーワード⑪ 未来の自分	32
キーワード⑫ 未来の自分	34



キーワード⑬ 未来の自分	36
キーワード⑭ 未来の自分	38
キーワード⑮ 未来の自分	40



キーワード⑯ 未来の自分	42
キーワード⑰ 未来の自分	44
キーワード⑱ 未来の自分	46

**自**分の将来のことを考える時、どうしても避けては通れないのが仕事のこと。「自分にぴったりの仕事ってあるんだろうか」「結局つらいことを我慢して仕事をしないといけないんだろうか」「就職活動をうまくやるにはどうしたらいいんだろう」……

気楽に相談できる相手がいれば、気持ちもすっきりするかもしれない。そんな風に思った人に、ぴったりの場所——それがジョブカフェです。

ジョブカフェは、就職について悩んでいる若者を、スキルに支援するための全く新しいサービスです。

「前の仕事がつまらなくて、つい辞めてしまったけれど、次にどんな仕事をすればいいのか分からない」と悩んでいる就職希望の人

「なんとなくアルバイトを探してきたものの、そろそろ本気で就職先を考えないとはいけな」と考え始めたフリーター君。

「来年は卒業。親や先生には『どんな仕事かしたい?』と尋ねられるけど、全然イメージがわかないや」と思っている学生さん。

ジョブカフェは、これらの悩みや不安を解決するための理由で仕事に就くこと

ができない」10代から30代前半までの人達を、全面的にバックアップします。

例えば、各種就職情報の提供、適職診断、書類作成や面接に役立つテクニック講座やスキルアップ研修の開催、企業と協力したインターンシップ(職場体験)の実施など、豊富なプログラムを用意しています。そして専門のキャリアカウンセラーが、あなたの意見や悩みをじっくり聞いてくれ、見事就職が決定するまで、とことんサポートしてくれます。

さらに国が支援し、都道府県が行っている施設なので、安心して利用できるのも大きな魅力です。

ジョブカフェを利用することで、多くの若者が就職に成功し、新しい道を歩き出しています。

一方、若者を採用する企業側からも、少しずつジョブカフェへの関心が高まっています。仕事へのやりがいを感じられる企業に就職したい若者と、前向きに仕事に取り組む意欲を持った人を採用したい企業。両者が出会う場所として、ジョブカフェへの期待はますます大きくなっています。

まずはジョブカフェに足を運んでみませんか。

# ジョブカフェで探してみよう、 これから自分が進む道



# What's ジョブカフェ?

ジョブカフェでは、どんなことができるのでしょうか。  
 カウンセリング、情報提供、面接対策、職場体験など、「就職したい」という気持ちをあらゆる面でバックアップ。  
 利用すれば利用するほど、あなたの夢に近づきます。

## ジョブカフェ主催のイベント



## 人材育成プログラム

- ◎地元産業に役立つ知識の習得
- ◎高度な技術習得
- ◎e-ラーニングによる学習



## 地元企業

- ◎ジョブカフェへの理解と協賛
- ◎インターンシップの実施
- ◎求人門札



## Q1 悩み

- ◎仕事を探している若者、フリーター、学生(高校、大学、専門学校)
- ◎就職活動の方法が分からない
- ◎自分のやりたい仕事が見つかからない
- ◎働くことの意味が分からない

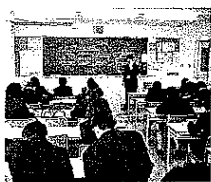
## 1対1による カウンセリング

- ◎適職診断
- ◎カリキュラム作成
- ◎個別相談



## スキルアップセミナー

- ◎面接対策講座
- ◎ビジネスマナー講座
- ◎就職講話



## インターンシップ

- ◎職場体験
- ◎起業家育成
- ◎企業訪問



志望職  
決定

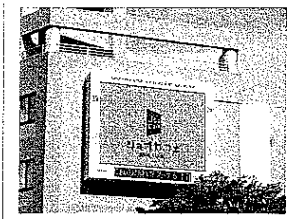
## 企業紹介

- ◎企業の人材ニーズの紹介
- ◎求人情報の提供
- ◎職業あっせん



## カウンセラーによる アフターフォロー

就職決定!



ジョブカフェ

## 豊富な就職情報

- ◎就職情報誌
- ◎ビデオ
- ◎インターネット
- ◎チラシ
- ◎書籍



ジョブカフェを利用して就職に成功した若者



1

誰でも自由に、気軽に

とにかく堅苦しくないのが、ジョブカフェの最大の特長。「カフェ」と名付けているだけあって、気軽に遊びに来る感覚で、まずは足を運んでみてください。あなたの期待に応えます。

2

進路・仕事に関する  
情報盛りだくさん

ジョブカフェには就職や進路に関する情報が続々集まってきます。パソコンでの検索、雑誌の閲覧も、もちろん求人情報也大盛りです。

3

プロの  
カウンセラーが  
きめ細かくアドバイス

カウンセラーはあなたの味方です。難しく考えずに普段の気持ちを話してください。自然と相談するうちに、あなたの悩みを解消するきっかけをきっと導きます。

4

イベントで  
その気になったら、  
セミナーでスキルアップ

イベントに参加すれば、同じように就職を目指す仲間との出会いもあって、もっとがんばろうと思えるはず。セミナーに参加すれば、スキルアップで自信を持って就職に向かえるはずです。

5

インターンシップで  
新たな自分を発見

気になる仕事が見つければ、実際に企業で体験するのが一番。外から見ただけでは本当の仕事は分かりません。働くことの喜びが新たな自分を見つけます。

6

地元企業も期待大!

ジョブカフェは地域に密着しています。事業を拡大したい企業と、やる気のある若者を結びつけることで、社会全体が元気になります。地元企業も地域社会も、ジョブカフェに熱い視線を送っています。

7

学校にも、  
ジョブカフェを出前します

これから社会に出ようとする高校生や大学生にも、全力でサポートします。学生時代から、仕事のこと、就職のことを考えておくことで、早くから自分のやりたい道が見えてくるはず。

# ジョブカフェ、7つのキーワード

ジョブカフェは、若者の就職を様々な側面から支援する「若者のため」のワンストップサービスセンター。ここに来れば就職に関する多くの情報が入手できたり、経験豊富なカウンセラーが親身に相談に乗ってくれたり、すぐに就職活動に役立つプログラムが利用できたりします。全国のジョブカフェで多くの若者が夢の実現に向けて走り始めています。ここでは「7つのキーワード」で、ジョブカフェのサービスと魅力を詳しく紹介します。あなたの使い次第で、就職はもちろんのこと、人生を大きく変えるきっかけがつかめるかもしれません。

# 誰でも自由に、気軽に

就職に悩む若い人なら、誰でも自由に利用できるのがジョブカフェです。

「カフェ感覚」で、気軽に立ち回れるのが大きな魅力。

明るく開放的なスペースで、あくまでもボランティアで就職について考えましょう。



Jr.ナビゲーターが受付業務や案内役を担当(沖縄県キャリアセンター)



沖縄  
若者の現場でセミナーを企画・実行  
Jr.ナビゲーターが運営をサポート  
沖縄県キャリアセンターでは、地元の大学生スタッフが運営に携わっています。彼らは「Jr.ナビゲーター」と呼ばれ、ジョブカフェを訪れた若者

の案内をしたり、広報活動や運営のサポートを行っています。

同じ就職活動をしている4年生スタッフならば、自分の経験にもとづいたアドバイスなど、同世代による支援ができるでしょう。

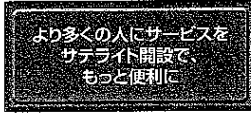
さらにJr.ナビゲーター自らが企画したセミナーを開催するなど、単なるサポート役にとどまらない活躍が展開されています。

明るくゆったりとした雰囲気  
就職活動への  
プラス思考を演出

仕事を求める若者が、いつでも気軽に訪れ、就職に役立つサービスを利用できる場所が、ジョブカフェです。カフェと名付けられているように、どこも明るく広々とした雰囲気、出迎えるスタッフもカジュアルな服装で、フレンドリーに話しかけています。就職先がなかなか決まらない時は、気分も落ち込みがちになるもの。そんな時は、ジョブカフェでお茶でも飲みながらカウンセリングを受ければ、気分もプラス思考に変わるはずです。



広々としたスペースで仕事さがし(ジョブカフェ北海道)

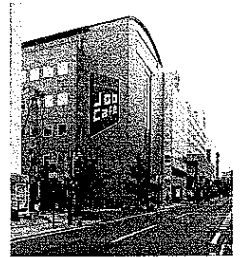


遠方に住んでいて、気軽に利用することが難しい人のために、いくつかのジョブカフェでは本部の他に、サテ

ライト(支部)を開設して、より多くの人が利用できるような体制作りを進めています。インターネットを活用して本部とサテライトを結んだり、情報検索が可能なパソコンを置いたりするなど、工夫をしながらサービスを提供しています。



地元FM局にサテライトを設置(ジョブカフェあおもり)



盛岡市の繁華街「駅前通り」に面したビルにあるジョブカフェいわて。外壁には大きくロゴマークが



ドリンクも自由にどうぞ(ジョブカフェ OSAKA)



地元学生によるNPOメンバーが運営に参加(群馬県若者就職支援センター)



群馬県若者就職支援センターでは、県内の大学に通う学生が中心となって設立されたNPO法人デザイン・ネットワークス・アソシエーション

(DNA)が運営に参加。電話での応対や受付業務を担当しています。同年代の若者が案内してくれるので、初めての人でも気軽に利用できる雰囲気です。

また、若者自ら地元企業の経営者へインタビューを実施し、企業ニーズを把握し、紹介するなど、「若者による若者のためのジョブカフェ」です。

# 2

## 進路・仕事に関する情報盛りだくさん

進路・仕事に関する情報は、就職活動の重要な要素です。就職活動の進め方や、求人の探し方、面接の準備など、様々な情報が盛りだくさんです。また、最新の求人情報や、企業の紹介なども、就職活動の重要な情報源です。



市販の就職情報誌やフリーペーパーが自由に閲覧できる(JOBカフェOSAKA)



パソコンを使って、自由に求人情報を検索(ちば若者キャリアセンター)



情報を探すなら、まずはインターネットで検索することが当たり前の時代。もちろん就職活動においても、インターネットを上手に使うことが重要です。ジョブカフェにあるパソコンを自由に使って、求人情報の検索に

役立ててください。また最近ではインターネットを通じてエントリーを受け付けている企業も増えています。

面接を受けようと思っている企業の情報も、ジョブカフェのパソコンから事前にホームページをチェックできます。会社案内に目を遣い、面接での質問に備えましょう。

### 応募先を決めるのは自分自身 雑誌メディアは重要な情報源

応募する企業を決めるのはあなたです。自分の適性ややりたいことを判断して、希望の業種・職種を選んだら、その分野での求人を探してみよう。

インターネットも便利ですが、やはり情報誌が手軽さでは一番かもしれません。ジョブカフェでは、就職情報誌や求人に関するフリーペーパーを自由に閲覧できます。雑誌は情報のサイクルが短く、うっかりすると自分の希望とぴったりの求人を見逃してしまうかもしれません。欠かさずにチェックしましょう。



人が多く集まる場所には、それだけ情報も多く集まるものです。ジョブカフェには毎日たくさんの人が訪れ、カウンセラーやスタッフを通じて、役立つ情報が広がっていきます。



カウンセラーとの何気ない会話も重要な情報

「面接でこんなことを質問された」  
「新人を積極的に採用予定の企業があるらしい」ジョブカフェに立ち寄っただけで、思わぬ情報が得られることもあるはずです。

もしかすると「ジョブカフェを知っている」ことが、就職活動において一番役立つ情報なのかもしれません。ぜひ、あなたの友人や後輩にも「ジョブカフェ」を知らせてあげてください。



書店の就職・転職に関するコーナーに行くところ、膨大な数のマニュアル本が並んでいます。

自分の意思で読んだ本の内容ほど、頭にしっかり入るものです。何冊も読む必要はありませんが、就職活動や面接に求められる基本テクニックは、押さえておきましょう。

ジョブカフェでもライブラリーとして、常備しています。



ジョブカフェの担当者が、地元企業を訪問し、求人間折を行う(京都府若年者就業支援センター)

### きめ細かな職業紹介まで ワンストップサービス

群馬・京都・長崎では、ジョブカフェが独自に職業紹介を行っています。地元企業から、きめ細かい情報が届いており、またカウンセラーが直接企業を訪問し、あなたの適性にぴったり合った企業を紹介しています。

その他の地域でも、若者向けハローワークを併設し、求人情報を提供しています。

# 3

## プロのカウンセラーが きめ細かくアドバイス

ジョブカフェのカウンセラーは就職決定まで、しっかりあなたをサポートします。自分一人で悩んでいることでも、二人なら解決策が見つかるかもしれません。誰にも言えずに心の奥にしまっていた不安も、思い切って話してしまえば胸のすっきりが、また前向きに進むことができるはず。

大阪

カウンセリングは難しくないと  
思っているあなたにおしゃべり

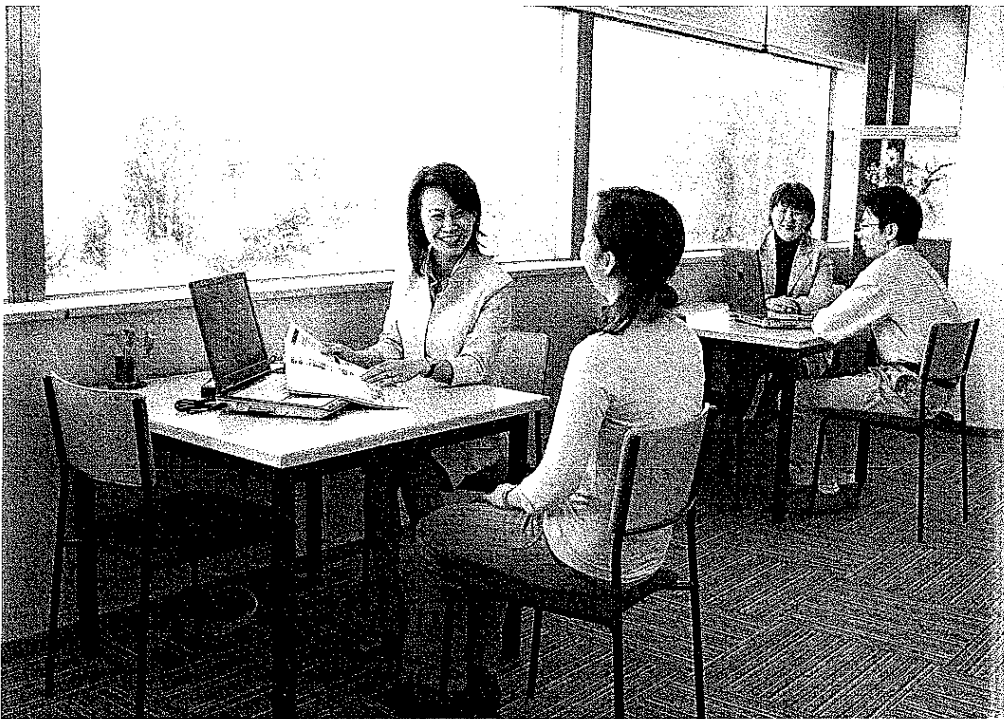
もし「カウンセリングって難しそう、何を話せばいいのか分からない」と不安になる人がいるなら、心配無用です。カウンセラーは専門の教育を

受けていますので、あなたが自分から話しやすいように誘導してくれます。また最初から無理に就職の話をする必要もありません。友人とおしゃべりをする感覚で、世間話から始めても構いません。

例えばJOBカフェOSAKAでは、少しでも自然に話ができるようにと、オープンな環境でカウンセリングを

行っています。個室のように狭い空間にカウンセラーと二人だけになると、逆に話づらくなってしまいうもいます。まずは、あなたの横に座って話を聞くことがきっと就職につながります。

カウンセラーはあなたの味方です。信頼して、本当の気持ちを話してください。



まずはあなたの話をじっくり聞くことからカウンセリングが始まります

北海道

インターネットを活用して  
遠く離れた場所でも  
カウンセリング

ジョブカフェ北海道は札幌にありますが、遠方に住んでいる人向けに、札幌の他に道内5カ所に地方拠点を置いています。各地方拠点では、ユニークな試みとして、インターネットとTV電話を組み合わせた「TV電話式キャリア・アドバイス」を実施しています。利用者はパソコンの画面を通じて、札幌にいるカウンセラーの顔を見ながら就職相談できます。画面には、関連した資料やデータも表示されるので、実際に会うのと同じカウンセリングが受けられるようになっています。

ジョブカフェ北海道では、これに加えて、メールでのキャリア・アドバイスも行っています。こちらはパソコンの他、携帯メールからも利用できます。

千葉

仲間がいるから、かんがえられる  
必勝倶楽部で  
内定を勝ち取る

基本的なカウンセリングは、1対1の個別相談ですが、ちば若者キャリアセンターの「必勝倶楽部」は、グループで協力して全員が2週間以内に内

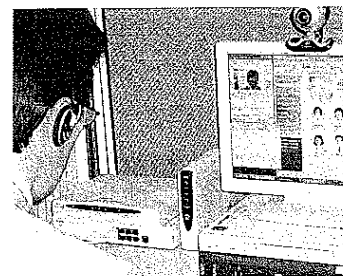


オープンな場所でカウンセリングを行う (JOBカフェOSAKA)

定を勝ち取るというプログラムです。就職活動は孤独なものになりがちです。しかし必勝倶楽部では、同じ「就職という目標」を持った仲間同士が励まし合い、互いに意見を交わしながら就職活動を進めていきます。

自分一人で悩んでいたことでも、仲間の意見を聞いて解決法が見つかったり、自分の経験からアドバイスしたり、相乗効果が生まれます。時にはとことん意見を戦わせることで、自分の固定観念を壊し、新しい視点から就職について考えられるようになります。

仲間がいるという安心感は、カウンセラーとの関係とは違った心強さを与えてくれます。



インターネットを活用した「TV電話式キャリア・アドバイス」(ジョブカフェ北海道)

# イベントでやる気になったら、 セミナーでスキルアップ



様々な業界で働く人を招いての業界研究講座を実施している(ちば若者キャリアセンター)



就職活動をしていると「そもそも働くことってどういうことなのか」を考え始める人もいます。「社会



若者しごと塾(京都府若年者就業支援センター)



小さい頃から憧れていた仕事に就いたり、自分が関心のある分野で働きたいと考える人もいます。石川県では、企業の協力を得て「仕事探しシェルパ」による職業講話を行っています。

求職者と同年代の若手社員(ヤングシェルパ)からは、外からでは分からない実際の仕事の厳しさ・楽しさが語られます。一方、人事・採用担当者(シニアシェルパ)の話では、企業が求める人材像が中心になります。こうした講演会を県内の中学・高校・大学・専門学校で実施し、在学中から仕事への関心や就職について真剣に考えてもらいます。



専門学校生向けの職業講話。美容業界の仕事について講演(ジョブカフェ石川)

に出たら働くのは当たり前」「給料をもらうために働く」という理由では今ひとつ納得できない人向けのセミナーも、ジョブカフェでは用意しています。

京都府若年者就業支援センターでは京都経営者協会の協力を得て、「若者しごと塾」という研修を実施しています。企業の経営者や様々な業種で働いている人から直接話を聞いたり、意見交換をしながら、「仕事とは」「働く意味とは」について、5日間計20時間にわたって、じっくり考えます。ユニークなのは関西文化学術研究都市にある「私のしごと館」を利用して、様々な分野の仕事を実験できること。

世の中には想像以上に多くの仕事があり、それぞれに熱意をもって働いている人がいます。その一端に触れることで、自分なりの「働く意味」を見つげられたら、就職活動への取り組みも変わるかもしれません。



ジョブカフェでは就職活動に役立つ様々なセミナーを開催しています。人気が高いのは、書類作成や面接対策をテーマにした実践的なセミナーです。「履歴書の書き方はこれでいいのかな」「転職理由を聞かれたら、どう答えればいいだろう」など、講師が詳しく解説してくれますので、これが最初の就職活動という人には最適です。

特に面接対策は、自分では「マナーも話し方も大丈夫」と思っているも、



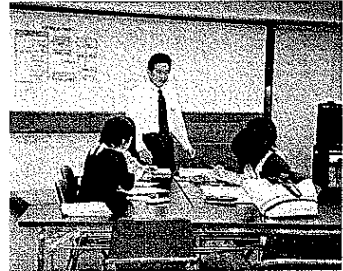
## 「本当に来て良かった！」 利用者が語るジョブカフェ体験

- » 「セミナーで話を聞いて、待っていても何も始まらない、自分から進んで取り組んでいこうと思いました」
- » 「就職が決まらなければフリーターでもいいかなと考えていたけど、セミナーで正社員との賃金差を知って、やはり正社員を目指そうと思った」
- » 「今まで身内以外の人に相談した

客観的に見ると「問題あり」というケースが多いものです。万全の準備をしてから、本番にのぞみましょう。

身だしなみが気になる女性に評判なのが、メイクアップ講座です。企業訪問で自分をうまく印象づけるメイク法を、プロのメイクアップアーティストが伝授します。

また、自分以外の参加者の意見を聞くことができるのもセミナーの魅力。互いに失敗談や成功例を話し合うことで、意外に新しい発見が得られることがあります。就職という同じ目標に向かってがんばっている者同士、何かと励みになるはずです。



就職支援ガイダンス(フレッシュワーク長崎)

ことがなかったけれど、ジョブカフェでカウンセラーに親身に話を聞いてもらえて、新しい観点で考えられるようになった」

- » 「就職支援セミナーを受けて、今までの自分が、いかにいい加減に就職活動をしてきたかに気付いた。それを直していくうちに、不安気持が自信に変わっていきました」
- » 「これまでは行動する前にあきらめてしまうことが多かったが、カウンセラーと「とにかく行動してみる

こと」を約束することで、前向きに「なれた」

- » 「一度面接で落ちちゃったけど、どうしても入社したい企業があった。カウンセラーに励まされ、再度チャレンジしたところ内定が取れました」
- » 「求人検索から面接対策まで、カウンセラーと一緒に考えていきました。特に自己PRと志望動機は「自分の言葉で書ける」ようになるまで、じっくりアドバイスをもらいました」



# 5

## インターンシップで新たな自分を発見

就活の面接で企業を紹介してもらったけれど、実際に働くことで  
自分のインターンが本当の自分のやりがいが見つかるかもしれない  
ジョブカフェでは、企業も積極的に協力しています。



ジョブカフェでは入社前と入社後の両方で、定着支援につながる取り組みを行っています。仕事を求める若者と企業側の間に立つ仲介役として、それぞれのニーズに応えています。

まず入社前には、インターンシップなどの職場体験を、企業側の理解と協力を得ながら行っています。どんな仕事なのかを理解するには、やはり実際に体験してみるのが一番です。外から見ているだけでは、本当の仕事の内容は分かりません。入社して

から「こんなはずでは……」と後悔するよりも、事前に実際の仕事内容に触れることで、ミスマッチを防ぐことができます。

また入社後には、働きながらぶつかる悩み相談に応じています。本当に自分に合った仕事を発見するため、いろいろなトライをしてみましょう。



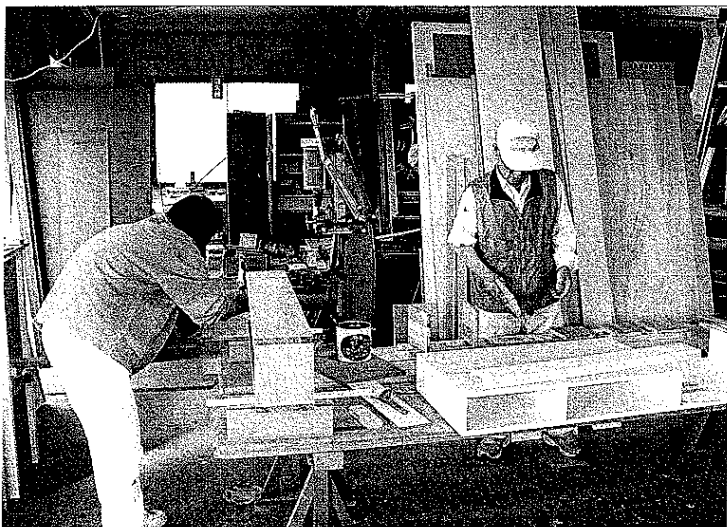
愛媛の愛workでは、NPO法人ETIC（エティック）の協力を得て、地

元の学生が東京のベンチャー企業でインターンシップを実施。成長途中にある若い企業を持つ活気に満ちた雰囲気は、安定した大企業では得られないもの。さらに志をもって起業した経営者の姿を間近に見ることで、理想に燃えた「起業家精神」に触れることができます。

「自分の夢をいかに実現するのか」「自ら会社をつくるおもしろさ、厳しさ」など、通常の職場体験以上の貴重な経験が得られるはずで



インターンシップで実際の職場を体験する



家具工場での職場体験



ジョブカフェいわてでは地元企業との協力関係をより深め、「ジョブカフェエサポーターズ」として、企業がジョブカフェの活動に積極的に参画する制度がスタートします。具体的には、各種イベントへの参加、セミナー、講演会への講師派遣など、ジョブカフェが行う人材育成事業への協力が中心で、県内の有力企業を中核に、製造、流通、サービス業、農林水産業など幅広い分野からの参画を募り、地元産業界とジョブカフェの関係を深めよう

というものです。

企業はインターンシップに協力することにより、知名度アップや、結果的にジョブカフェで学んだ優秀な人材が、その企業への就職を希望するというメリットが期待できます。特に農林水産業関連など、若年者へのアピールが弱い分野での効果は抜群です。



長崎では、県内の製造、情報、観光の3つの産業を柱に、企業・学校・県で構成するネットワークを構築し、人材育成と就職支援に取り組んでいま

す。フレッシュワーク長崎は、独自に職業紹介を行い、企業の生の声を聞き、密接に連携しています。そこで定着支援の一環として、「ジョブトレーナー」という制度を設けています。

中小企業では「若い人材を採用したいが、教育にまで手がまわらない」という現実があります。ジョブトレーナーは、こうした企業を訪問し、新人研修のサポートを行うシステムです。ジョブトレーナーは企業OBが中心となり、長年の経験を元に、若い人材の指導とケアを行います。

これにより企業側の負担を最小限に抑え、新人のスムーズな職場定着を支えています。

## 地元企業も期待大!

若い人材が活躍することで、企業も高成長の地域社会も元気にになります。ジョブカフェは若者の就職先となる地元企業との連携に力を注いでいます。企業が求める人材像や、これから成長する産業分野を前端的にリサーチ。そのニーズに応じた「人材育成カリキュラム」を作成しています。



ジョブカフェは、地元企業ニーズの把握に努めています。即戦力として、どのような人材が求められているかが分かれば、より実践的な支援ができるからです。一方で、これからの地域産業が、どのような方向を向いているかを知ることにより、長期的な視野に立った戦略的な人材育成プログラムを作成しています。

こうしたリサーチがいち早く進んでいる福岡では、以下の8つの産業分野において、今後必要とされる人材を育成するためのカリキュラムを策定。2004年9月から、講座がスタ

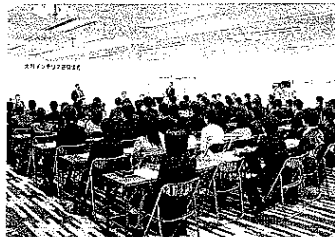
ートしています。

### 人材育成8大プロジェクト

- 1 | ITビジネスが求める若手システムエンジニアの育成 (WEBシステム開発者、ITスペシャリスト、マネジメント系スキル)
- 2 | 戦略的産業分野の中核となるシステムLSI技術者の育成
- 3 | 「福岡発マルチメディア情報文化」の旗手の育成 (CG、WEBプロデューサー、WEBデザイナー)
- 4 | コールセンター・オペレーターの育成
- 5 | 「新生活産業」への起業人材を育成
- 6 | 自動車産業を支える「ものづくり」人材の育成 (非破壊検査分野、プラスチック成形分野、金属熱処理分野、溶接技術分野、超微細加工めっき分野)

- 7 | 地場産業「大川家具」振興に向けた戦略的人材育成 (経営者、インテリアデザイナー、高度熟練技術者、木工家具作家)
- 8 | 「福岡版」アジアセールスパーソン

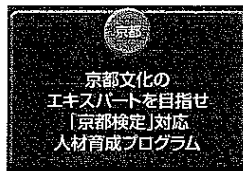
このカリキュラムを通じて、福岡県若年者しごとサポートセンターでは、未来の地元産業を担う若手人材1万人のキャリアアップを目指しています。



〔大川インテリア塾〕開講式 (福岡県若年者しごとサポートセンター)

実しており、既に多くの若者が学んでいます。

京都ならではのプログラムとして、京都商工会議所が主催する「京都・観光文化検定試験 (通称：京都検定)」の合格に向けた講座が好評です。日本を代表する観光都市・京都の文化・歴史、物産、自然を理解すると共に、観光に関する基本的知識と「おもてなしの心」を学んだホスピタリティあふれる人材の育成を目指しています。



京都府若年者就業支援センターは、京都経営者協会の協力を得て、地元企業に対し積極的な求人開拓を行っています。その過程で企業側との連携が深まり、求められる人材を育成するための「人材育成プログラム」が充



IT企業にとって優秀な技術者の確保は最重要のテーマです。岐阜県では、IT未経験のフリーター層の若者などを対象に研修を実施し、約6カ月間の短期集中型で、地元IT企業の即戦力にまで育てあげるというユニークな「雇用直結型IT人材養成事業 (IT産業人材チャレンジセンター)」を行っています。

事業開始時は、ITを知らないフリー

ターをたった6カ月で高度IT人材に育成し、実際に地元企業に就職しました。研修生は、IT業界で必要とされている専門技術の他、ビジネスマナーもきちんと身につけ、見違えるように変身します。

多数の応募者から面接で選ばれた研修生は、まるで企業に入社したような雰囲気の中、働くとは何か、企業から求められる技術は何かなどを身をもって学んでいきます。

その結果、IT業界から求められる高度な民間ベンダ資格を修了生全員が研修期間中に取得しており、その実力を証明しています。研修生から

は、「人生が変わり希望がわいてきた」と喜びの声が出ており、地元企業からも「地方での技術者採用には苦労が多いので、とてもありがたい」と、高い評価を得ています。



研修風景 (岐阜県人材チャレンジセンター)



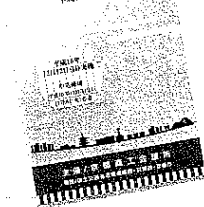
東北新幹線の八戸駅開業に伴い、青森では観光ビジネスの発展が大きく期待されています。また青森空港と韓国のソウルとの間には直行便が就航しており、海外からの観光客誘致など、新しい視点での旅行ビジネスの可能性が開けています。

ジョブカフェあおもりでは、次代の観光事業を担う人材育成のための「あおもりツーリズムスタッフ育成セミナー」を開発。約半年間にわたる講習を経て、お客様の視点を持った観光リーダーを育成しています。

カリキュラムの内容は、観光概論、観光政策、旅行業法、食と観光などから、イベント論、宣伝方法、ホスピタリティ、マネジメントまで多岐にわたっています。また最近注目されている「エコツーリズムやグリーンツーリズム」など、新しい形の観光についても学ぶことができ、終了後は、旅行代理店、ホテル業、交通運輸業、物産業などへの就職の道が開けています。

あおもりツーリズムスタッフ育成セミナー  
受講生募集!!

●参加費無料 (交通費、食料代は支給されません)  
開催期間 9月10日(水)～11日(木) 13日(土)～14日(日) 16日(水)～17日(木) 19日(土)～20日(日) 22日(水)～23日(木) 25日(土)～26日(日) 28日(水)～29日(木) 30日(土)～10月1日(日)



# 7 学校にも、ジョブカフェを出前します



県内の高校での「出前講座」(群馬県若狭就職支援センター)

「来年卒業だけど、特にやりたい仕事もないし、しばらくはフリーターでいいかな」「今は就職活動が大変そうだから、景気が良くなるまでは就職するのはやめておこう」

そんな風に考えている高校生や大学生が、最近増えているようです。確かにテレビや新聞で、若者の就職について明るいニュースは少ないかもしれませんが、

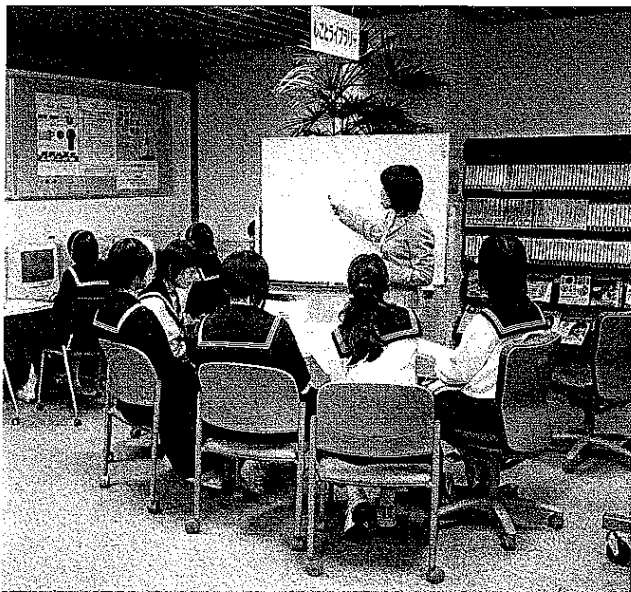
しかし、企業は若者に大いに期待しています。ジョブカフェのカウンセラーは「卒業と同時に就職するかどうかが、その後のキャリアに大きく影響する」と言います。

ジョブカフェでは、高校生・大学生・専門学校に直接出向き、在学中から就職に関心をもってもらおうと、セミナーやカウンセリングなど様々な活動を行っています。



「何から始めたらいいかわからない」「一人では不安」就職活動を前に大学3年生からは、こんな声が聞こえてきます。沖縄県キャリアセンターでは、そんな大学生のための応援プログラム「3年次就活支援プロジェクト」、題して「3プロ」を始めました。

もちろん会場は大学で、センターから琉球大学、沖縄国際大学、沖縄大学への出前サービスです。自分の言葉で話したり、グループで企業にインタビューに出かけたり、グループ面接をしたりと、実践的な活動を通して、大学生活の中で、約4カ月間みっちり取り組みます。終了後は個別カウンセリングを行い、その後の就職活



ジョブカフェを開いて、カウンセラーから話を聞く



大学生向けの就職イベントを開催(沖縄県キャリアセンター)

動をバックアップします。

その他、大学のキャンパスで出前セミナーやイベントも頻繁に行い、すっかり定着してきました。



学校との連携では山口県のYYジョブサロンの試みが特にユニーク。若者が多く集まる場所の代表ともいえる「大学」に支部(ランチ)を設置して、様々なサービスを提供しています。

この「ジョブ・ランチ・インキャンパス」の対象となっているのは、県内にある9つの大学。さらに山口県からの進学者が多い県外の大学も対象です。

ランチでは在大学生とその親、未

就職の卒業生向けに、カウンセリングや就職ガイダンス、スキルアップセミナーを定期的開催。就職への意識を高めてもらうと同時に、口コミによるジョブカフェの利用者増加も目指しています。その上で本部に登録し、より本格的な就職支援を行います。また、「就職は地元で」と希望する県外の学生向けには、地元の就職情報を発信しています。



ジョブカフェしまねでは、県下にある全事業所(計4万3000社)を対象に、就職に関するアンケートによる地元企業のニーズ調査・分析を行っています。その過程で、ジョブカフェ事業への理解と認知度アップを図り、

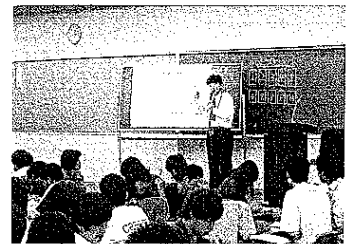
企業に若者雇用により関心を持ってもらうことを目指しています。

2004年10月からは、県内の就職を希望する高校3年生全員を対象に、職場体験を実施。採用予定のある企業と各学校との仲介役となって、スムーズな職場体験の実施のための情報も提供しています。

2005年春に開園予定のバラ園の職場体験に参加した生徒は「現地を歩いたら、バラの香りがしてくるような感じがした」と、仕事への夢を語っていました。

また、高校2年生に対しても、インターンシップの実施を推進しています。いずれの事業でもジョブカフェが開拓した受入企業を各高校に紹介しています。

こうした活動を通じ、高校生に対しては就職先としての地元企業への関心を高めてもらうと共に、企業には若者の採用を促します。



ランチの対象となる大学で、就職ガイダンスを実施(YYジョブサロン)

# ジョブカフェからの卒業生

河川岳史さん  
23歳

## 自分の働きたい気持ちに 目標を与えてくれた場所

そのとき、僕には働きたい気持ちも、目標もなかった。

大学中退後、フリーター生活を続けてきた河川さんだが、「このままでいいのだろうか」と考えるようになった。大学生を続けていたら卒業と就職を迎える年齢となり、友人たちは皆就職している。「この辺でちゃんと就職しないといけない」と焦りを感じるようになったという。

働くなら工場で、機械に触れられる職場がいいなど、漠然としたイメージを抱いていた河川さん。しかし、どのように就職活動をすればいい

のかが分からず、具体的な行動ができずにいた。そんな時、たまたまCMで「京都府若年者就業支援センター」の存在を知り、2004年の7月に初めて足を運んだ。

キャリアカウンセラーと相談する中で、河川さんがやりたい仕事のイメージは理解してもらえた。問題は、いくら求人情報を見ても、具体的な仕事内容が分からないという点。「実際に現場を見てみたいと判断できない」

その場でセンターを通じて、事前に見学

場見学を申し込むことになる。最初に見学した企業は、河川さんの希望とは違っていたため応募しなかったが、2社目は「希望通りの職場だったので、ここで働きたい」と応募を決めた。

これが初めての就職活動なので、センター主催のセミナーに参加したり、キャリアカウンセラーから指導を受けながら、応募書類を作成。「こんなに長い文章を今まで書いたことがなかった」けれど、志望動機についてはスラスラと書けたそうだ。

心配した面接も、「会社説明がほとんど」だったそうで、企業側は既に見学時の河川さんの反応を見て、「この人なら大丈夫」と判断していたのかもしれない。採用決定の報告が届いたのは、面接の2日後のことだった。

「自分だけでは、どうしていいか分からなかったけれど、キャリアカウンセラーから具体的な方向性と目標を示してもらえたのがうれしかった」と、河川さんは語る。直接現場を見学できたことも、入社意欲を高める結果につながったようだ。

profile

高校卒業後、一旦は大学に進学するものの1年で中退。その後はメーカーの工場で短期契約の組立作業員などをメインに、フリーター生活に。2004年7月に京都府若年者就業支援センターの存在を知り、キャリアカウンセリングと職業紹介を受ける。そして9月に、京都府内の建設メンテナンス会社に就職決定。趣味はバイク。



ジョブカフェを利用して、見事就職に成功した2人にインタビュー。キャリアカウンセラーからのアドバイス、各種セミナーの利用など、ジョブカフェがどのように就職活動に役立ったかについて話を聞いた。

## 利用しないのはもったいない 必ず就職活動のヒントがつかめる

岡部悠さん  
29歳

就職活動のヒントを求めてオープン初日に足を運んだ。

転職活動を始めた岡部さんだが、大きな問題に悩んでいた。「初めての転職活動だったので、どのように進めていいのかが分からず悩みました。特に職務経歴書は、どう書いていいのか想像もつかなくて」

そんな時、雑誌広告で7月1日にオープンするという福岡県若年者ごとサポートセンターのことを知った岡部さん。「とにかく行ってみよう」とオープン当日に足を運んだ。

さっそく就職支援セミナーに参加し、難問だった「職務経歴書の書き方」について具体的なアドバイスを受けることができた。「自分の人生を子供の頃から思い出してみ、何に興味を持ったのか、どんな事を楽しいと思ったのかを書き出してみよう言われたのが印象的でした。」

半信半疑のまま、自分の人生を振り返ってみると「よく生徒会の役員をしていたことを思い出して……」そこから自分はイベントなどを仕切るのが好き



profile

大学卒業後、6年間勤めた建設会社を2004年5月で退職。出身は名古屋だが、前職で一時的に任じていた福岡の生活を気に入る。この地で転職先を探すことを決意。福岡県若年者ごとサポートセンターをオープン当初から利用して、8月に広告代理店への就職が決まる。バスケットボール観戦が趣味。

なのはと、今まで目覚めていなかった自分の適性に気付いたという。ならば「自分はどんな職業に向いているのだろうか」を考えていくうちに、「広告代理店の営業」にたどり着いた。

「自分の適性から、向いている仕事を導き出したので、志望動機に説得力が生まれ、面接でも論理的にアピールできたと思います」

そして8月のお盆明けに、岡部さんに採用決定の連絡が届いた。

同じ自信を持つ仲間がいる。一人で悩まずに情報交換を

「センターには本当に毎日通っている時期もありました。少しでも疑問点があれば、すぐに質問したり。とにかく敷居が低く、利用しやすいのが最大の魅力ですね」

また他の求職者と交流ができたことも励みになったという。「ここでは就職という同じ目標を持った仲間と出会うことができます。話をしてみると、役立つ情報が聞けたり、参考になることが多かった。一人で悩まずに、どんどん利用した方がいい。知らないのはもったいないですから」

# TALK about JOBCAFE

ジョブカフェからの応募者を積極的に採用している地元企業の担当者。日々求職者と向き合っているカウンセラー。そしてジョブカフェを利用することで、見事就職に成功した人たち。それぞれの立場からの「生の声」に、ジョブカフェの未来が見えてくる。



## 進む道を決めるのは自分 私たちはきっかけ作りをします

人は小さなきっかけで大きく変わることができます。今まで気付かなかった自分の能力を知ることで、可能性が大きく広がることもあるのです。

私が担当したある女子学生の話です。彼女は理工学部で電子工学を専攻。メーカーの設計分野を希望していたのですが、女子を採用する企業が少なく、なかなか内定が出ませんでした。私と対策を相談する中で、たまたま彼女のバイトの話になりました。ファミリーレストランでウェイトレスのバイトをしていた彼女は「お客さんに『ありがとう』と言われる時が一



プロジェクト部長  
**波田野匡章**さん  
ジョブカフェちば

番うれしい」というのです。「だったら人と接する仕事もいいかもね」と答えたところ、後日、彼女が「カスタマーエンジニア」の求人を見つけてきたのです。その仕事は客先に直接出向いてサポートを行うもので、技術的知識だけでなく接客のセンスも必要でした。なるほど彼女にはびつたりの職務です。応募してみると、これが見事採用。私との雑談の中から、彼女自身がヒントをつかみ、それまでの考えにこだわらずに自ら新しい道を見つけたこと。それがこの話の一番重要な部分です。自分が進む道を決めるのは、自分自身です。もし迷うことがあったら、いつでも訪ねてください。全力であなたをサポートします。

## カウンセラーからのメッセージ

私がカウンセリングをする中で、とても印象深かったエピソードを紹介したいと思います。高校を卒業してから、ずっとフリーターを続けてきた25歳の男性の例ですが、とにかく自分に自信が持てない様子でした。「こんな自分を雇ってくれる会社はどこにもない」と、前向きに考えることができず、自分から話ができないタイプに見えました。

彼のような状態で「どんな仕事かしたいの?」とカウンセリングを行っても逆効果です。「自分はダメなんだ」という後ろ向きな言葉であっても、とにかく不安な気持ちを全部吐き出さ



部長  
**二宮美子**さん  
フレッシュワーク茨城

せるように心掛けています。そのうち1カ月ほど、彼が姿を見せなくなりました。こちらから連絡してみると、「今アルバイトを探している」というのですが、驚いたのは電話の向こうの彼の声明らかに変わっていたのです。さらに「相談したいことがある」というので、ジョブカフェに来てもらうと「僕の願っていかついでと思うんですけど、笑顔の出し方を教えてください」と切り出したのです。悩みや不安を全部吐き出してしまふことで、彼の中で変化が起きたのだと思います。やがて彼は職業訓練校に通うことを選び、就職を目指してがんばっています。自分に自信を持つこと、全てはそこから始まるのだと思います。

悩みや不安を吐き出して  
自分自身を信頼しよう

最近「やりたいことを仕事にしよう」という風潮が強すぎるように思っています。「好きな仕事を見つける」と自体はとても良いのですが「それまでは、無理に動かなくてもいい」ということではありません。仕事はやってみなければ自分に合っているかは分からないものです。

大学卒業後、金融機関に就職したものの、上司との折り合いが悪く退職してしまった男性がいます。ジョブカフェによく通ってくるのですが、カウンセラーに愚痴を言うばかりで、真剣に転職を考える様子が見られませんが、やがてあまりにも「甘え」の姿勢がはっきりしてきたので、私から「しっかり現実を見つめなさい!」と厳しく接することにしました。すると彼の態度が一変し、自分から求人を見つ

## 現実から目をそらさない その先に大きな喜びが待っています



コーディネーター  
**田中希久代**さん  
ジョブカフェ北海道

けてきて「面接の相談をしたい」と、前向きに転職活動に取り組みようになりました。今思えば、彼自身、甘えた自分をしかってくれる存在を求めていたのかもしれない。

私が一番喜びを感じるのは、就職決定の報告を聞く瞬間で、カウンセラーをしていて本当に良かったと思います。もちろん就職を決めた本人の方が、何倍もうれしいはず。しかし、そこにたどり着くためには、時に厳しい言葉に耳を傾け、現実に向き合う必要があります。それを忘れないようにしてください。

ジョブカフェでは、プロのカウンセラーが日々、求職者の相談に当たっています。ここでは4名の現役カウンセラーによる現場からの生のメッセージを紹介します。

最近の若い人には「親が勤めている会社の名前を知っているが、どんな内容の仕事をしているかは知らない」という傾向があるようです。そもそも「仕事」「就職」といったテーマで話をする機会がないのでしょうか。就職できない・何をしたらよいか分からない若い人が増えている原因のひとつが、その辺にあるのかもしれませんが。そこで私がカウンセリングを担当した「親子」の例をお話したいと思います。二人いっしょに話を聞いていたのですが、やがて親子で口論が始まってしまいました。20分ほど様子を見てから、私が割って入り、今度は二人同席しながらも一人ずつ個別に話を聞いて、カウンセリングを行いました。



キャリアケアカウンセラー  
**重松政徳**さん  
山口県若狭職業支援センター YJジョブサロン

それから1カ月後、その父親から電話がありました。「まだ就職先は決まっていない。でも親子で仕事について話ができるようになった」と報告してくれました。採用決定の連絡ではなかったのですが、その親子の気持ちが就職に向けてひとつになったことは大きな前進だと思います。

自分一人で考えていると、それは「悩み」にすぎませんが、他の誰かといっしょに考えれば、どう生きべきかという「人生のテーマ」になりえます。周囲の大人と積極的に関わり合いを持って、いろいろな意見に耳を傾けましょう。

自分一人で悩まない  
もっと周囲の人と会話をしよう

「早くも新しい就活の場が  
あつたらいいな」と思っている若者

千葉県船橋市で不動産業を営む株式会社すずらんは、昨年に設立されたばかりの若い会社。平岩一晃社長は「今まで不動産業界で成り立っていた常識が、必ずしもこれからずっと通用するとは思いません。お客様は単に物件の紹介を受けるだけではなく、将来に渡ってのトータルライフサポートを私たちに求め始めています。私たちの会社はその期待に応えていきたい」と語る。

採用に関しては、「学歴や資格や経験にはこだわりません。何か夢中に

なってやってみたい、と思う素直な気持ちをしっかり受け止めて、その方の可能性を引き出してあげたい」という方針。

その考えもあって、面接では個々に1時間程度の時間をかけて、ゆっくりと応募者との会話を交わしながら、実際の仕事内容についても分かりやすく説明をしていくのが特徴。人事を受け持つ平下幸恵副社長は、「私たちの会社は、大手企業のように限られた範囲での仕事だけではなく、その方の能力や経験に合わせて幅広い仕事をしてもらいます。本人の興味ややる気次第では、年齢や性別などには関係なく、入社間もない時期

であってさらにも上の責任ある仕事ができる環境です」という。



これまで様々な媒体を利用して、求人を行ってきた同社が、千葉のジョブカフェである「ちば若者キャリアセンター」の存在を知ったのは、2004年の9月のこと。

「センターの担当者からいただいた一本のお電話がきっかけでした。最初はジョブカフェがどういうことをされている所なのか、よく分かりませんでした。そこで直接センターに向向いて、詳しいお話をうかがったところ、ぜひ利用させてもらいたいと思いました。その時、センター内で面接の練習をしているところを拝見したのですが、それがとても印象に残っています」と平下さん。

ジョブカフェでは就職を希望する若者に対し、カウンセラーが個別相談を行い、個々人の課題を解決した後、求人企業の情報を提供している。その結果、応募者と企業側の求めるものがより近い状態で面接できるというメリットが生まれる。平岩社長は「ジョブカフェの一番素晴らしいところは、働くことへの希望や目的を若者たちに気付かせて、面接に来られる時には、ある程度の心の準備ができていくという点です」と語る。

「最近の若者たちは、就職することの価値や意味、社会人としての責任、仕事を通じて得られる社会的信用といった地位を、充分に考える機会が与えられないまま、就職という大きな壁に直面しているのだと思います。そのため多くの若者は、就職への関心が持てない状況で今を迎えています」



しかしジョブカフェでは、カウンセラーとの間で、「なぜ働くのか」「自分は何がしたいのか」という疑問について話し合う貴重な時間が持てる。平岩社長も応募者との面接の際、「目的を持って仕事を探す人もいれば、仕事をしていく中で、初めて夢を見つける人もいます」と、そういった話をすることも多いそうだが、応募者と採用する側との間には、大きな溝があり、心の準備が整わない応募者に対して、仕事への希望を持たせることの難しさを痛感していたそうだ。

「だからこそジョブカフェとの出会いは、私たちにとってとても大きなきっかけでした。今までにできそうで、なかなか取り組みなかったもの。面接で応募者から話を聞いていると、本当に大切なことを教えられて来ているなと感じます。カウンセラーの方のご苦労とその役目の重さには頭が下がる思いです。私たちの会社で

は、できる限りの協力をしていきたいと考えています」



既に同社ではジョブカフェからの応募で、2名の新人の採用を決定している。一人は昨年春に学校を卒業したものの、就職できずにアルバイトを続けてきた男性。現在は3カ月の研修期間中で、平岩社長や先輩たちの指導を受けながら、勉強の日々だという。

もう一人は来年春に大学卒業を控えた女子大生。正式な入社日は2005年の4月1日となるが、11月からアルバイトとして働き始めている。「早く仕事に慣れてほしいので、本人も納得して来てもらっています」と平下さん。さらにスタッフの充実を図る予定なので、「何かを夢中でやってみてほしい人にぜひ応募してほしい」とジョブカフェに大きな期待を寄せている。



株式会社すずらん 副社長(人事担当)

平下幸恵さん

「早くも新しい就活の場があつたらいいな」と思っている若者



「早くも新しい就活の場にあつたらいいな」と思っている若者

株式会社すずらん 社長

(千葉県船橋市・不動産)

平岩一晃さん

ジョブカフェの存在が今後大きく広がっていくことを期待します



ジョブカフェでは、カウンセラーと話し合う中で、「仕事とは何か」「働くことの意味」について、自然と考えられるようになる。

企業も絶賛! 「ジョブカフェには希望がある」

若者の就職支援を通して地域社会の活性化を図るのもジョブカフェの大きな目標。既にジョブカフェからの紹介で若者の採用を決めた企業にインタビューを行い、ジョブカフェの活動に対する率直な意見を聞いてみた。

# 資料編

## ジョブカフェあけぼの

〒060-0004  
札幌市中央区北4条西5丁目  
三井生命札幌共同ビル7階  
phone▶011-209-4510

●ジョブカフェ函館  
〒040-0034

函館市大森町2-14函館市勤労者総合  
福祉センター(サン・リブレ函館)2階

●ジョブカフェ旭川  
〒070-0036

旭川市6条10丁目 旭川市役所第3庁  
舎1階

●ジョブカフェ釧路  
〒085-0016

釧路市錦町2-4  
釧路フィッシャーマンズワーフMOO2階  
(釧路雇用労働センター内)

●ジョブカフェ帯広  
〒080-0012

帯広市西2条南12丁目  
JR帯広駅エスタ東館2階

●ジョブカフェ北見  
〒090-0042

北見市北2条西3丁目 ナップビル1階  
(北見市雇用・就業サポートセンター内)

## ジョブカフェおがサリ

〒030-0803

青森市安方1丁目1-40  
青森県観光物産館アスパム3階  
phone▶017-731-1311

●サテライトスポット弘前  
〒036-8182

弘前市大字土手町94-1  
まちなか情報センター内

●サテライトスポット八戸  
〒031-0086

八戸市八日町8 BeFM内

●サテライトスポットむつ  
〒035-0086

むつ市大湊上町3-12  
むつ市勤労青少年ホーム内

## ジョブカフェいわて

〒020-0024

盛岡市菜園1-12-18  
盛岡菜園センタービル1階・5階  
phone▶019-621-1171

●宮古サテライト

(みやこ就業・産業支援センター)  
〒027-0076  
宮古市栄町3-35 キャトル5階  
phone▶0193-64-3513

●サテライト久慈

〒028-0051  
久慈市川崎町13-1久慈市勤労青少年  
ホーム内  
phone▶0194-53-3344

●サテライト一関

〒021-0881  
一関市大町1-15あべちろビル  
phone▶0191-26-3910

●気仙サテライト

〒022-0003  
大船渡市盛町字二本杵8-6シーバル大  
船渡1階  
phone▶0192-21-3456

●二戸サテライト(仮称)

(平成17年度内に設置予定)

●ジョブカフェさくら

〒024-0092  
北上市新穀町1-4-1ツインモールブラ  
ザ西館2階市民交流プラザ内  
phone▶0197-63-3533

●岩手大学スポット

〒020-8550  
盛岡市上田3-18-34岩手大学学務部  
就職支援課内  
phone▶019-621-6059

●岩手県立大学スポット

〒020-0193  
岩手郡滝沢村滝沢字菓子152-52岩手  
県立大学就職支援センター内  
phone▶019-694-2020

## ジョブカフェいわて

〒980-6123

仙台市青葉区中央1-3-1エアエル23階  
phone▶022-264-4510

## ジョブカフェいわて

〒310-0011

水戸市三の丸1-7-4 いばらき就職支援  
センター1階  
phone▶029-300-1715

●ジョブカフェひたち

〒317-0073  
日立市幸町1-21-2日立商工会議所会  
館内  
phone▶0294-24-1118

●ジョブカフェけんなん

〒300-0051  
土浦市真鍋5-17-26土浦合同庁舎内  
phone▶029-825-2822

●ジョブカフェろっこう

〒311-1517  
鉾田市鉾田1367-3鉾田合同庁舎内  
phone▶0291-33-5267

●ジョブカフェけんせい

〒308-0841  
筑西市二本木615筑西合同庁舎内  
phone▶0296-22-0163

## ジョブカフェぐんま

〒370-0052

高崎市旭町34-5  
高崎市駅西口旭町ビル3階  
phone▶027-330-4510

●東毛サテライト

〒376-0031  
桐生市本町6-372-2本町六丁目団地1階  
phone▶0277-20-8228

●北毛サテライト

〒378-0044  
沼田市下之町888 クリーンベル21 5階  
phone▶0278-20-1155

●ネットカウンセリング館林

〒374-0029  
館林市仲町5-25館林市民センター分室内

## ジョブカフェちば

〒273-0005

船橋市本町1-3-1 フェイスビル9階  
phone▶047-426-8471

## ジョブカフェいかり

〒950-0901

新潟市弁天2-2-18新潟KSビル2階  
phone▶025-240-4510

●若者しごと館長岡サテライト

〒940-0062  
長岡市大手通2-2-6長岡市民センター3階  
phone▶0258-39-3271

●若者しごと館上越サテライト

〒943-0832  
上越市本町3-4-1センパビル3階  
phone▶025-526-3310

ジョブカフェに関するお問い合わせは……

ジョブカフェ・サポートセンター phone▶03-5251-3823

URL▶http://www.jobcafe-sc.jp/

経済産業省経済産業政策局産業人材参事官室 phone▶03-3501-2259

厚生労働省職業安定局若年者雇用対策室 phone▶03-5253-1111(内線5691)

全国のジョブカフェのうち、若年者就業開拓が地域の就業活力に影響を与えていること、雇用対策と産業界連携・教育が連携していること、特色ある事業を展開していることなどの選定基準のもとに、以下の20カ所が「モデル地域」として事業展開しています。

●ジョブカフェ キャリア応援プラザ館  
〒940-0062  
長岡市大手通1-4-11水野ビル1階  
phone▶0258-38-6181

## ジョブカフェ石川

〒920-0962

金沢市広坂2-1-1  
石川県広坂庁舎1号館(若者しごと情報館内)  
phone▶076-235-4513

●能登サテライト

〒926-0811  
七尾市御城町1番地 パトリシア4階  
phone▶0767-53-7070

●加賀サテライト

〒923-0924  
小松市三日町18-1  
三日市きまっし☆プラザ2階  
phone▶0761-21-2223

## シンチャレ! 岐阜

〒500-8384

岐阜市藪田南5-14-12  
岐阜県シンクタンク庁舎2階  
phone▶0120-89-1149

●シンチャレ! ステーション

〒500-8856  
岐阜市橋本町1-10-1JR岐阜駅コンコ  
ース1階  
phone▶0120-89-1149

●シンチャレ! 西濃

〒503-0807  
大垣市今宿6-52-16  
ソフトピアジャパン・ドリームコア2階  
phone▶0120-89-1149

# 資料編

## いきいJobCafe

〒918-8580  
福井市西木田2-8-1  
phone▶0776-32-4510

●ミニジョブカフェあわら  
〒919-0621  
あわら市市姫3-1-1あわら市役所金津  
庁舎1階  
phone▶0776-73-1224

●ミニジョブカフェ丸岡  
〒910-0242  
坂井郡丸岡町西里丸岡12-21-1丸岡  
町役場2階  
phone▶0776-68-0903

●ミニジョブカフェ福井  
〒910-0017  
福井市文京6-8-18福井市研修センター1階  
phone▶0776-21-1263

●ミニジョブカフェ勝山  
〒911-0806  
勝山市本町f-3-43勝山市民活動センター1階  
phone▶0779-87-6734

●ミニジョブカフェ大野  
〒912-0015  
大野市中挟1-1601-1大野地域職業訓  
練センター2階第2研修室  
phone▶0779-65-6872

●ミニジョブカフェ鯖江  
〒916-0026  
鯖江市本町2-2-16鯖江市地域交流セ  
ンター2階相談室  
phone▶0778-52-5816

●ミニジョブカフェ武生  
〒915-0832  
武生市高瀬1-10-2武生地域職業訓練  
センター2階就職相談室  
phone▶0778-23-7046

●ミニジョブカフェ敦賀  
〒914-0058  
敦賀市三島町2-1-6敦賀市勤労福祉セ  
ンター1階事務室  
phone▶0770-23-5416

●ミニジョブカフェ小浜  
〒917-0069  
小浜市白鬚112小浜市ボランティア・市  
民活動交流センター1階コピー  
phone▶0770-52-3542

## ジョブカフェエド

〒601-8047  
京都市南区東九条下殿田町70京都テ  
ルサ西館3階  
phone▶075-662-7686

●北部サテライト  
〒820-0054  
福知山市末広町1-1中川ビル2階  
phone▶0773-22-3815

## JOBカフェOSAKA

〒540-0031  
大阪市中央区北浜東3-14  
エル・おおさか2階  
phone▶06-4794-9198

●JOBカフェSAKAI  
〒590-0077  
堺市中瓦町2-3-24博愛ビル2階  
phone▶072-238-4600

## ジョブカフェしほね

〒690-0003  
松江市朝日町498-6  
松江駅前第一生命ビル3階  
phone▶0852-28-0691

●浜田ランチ  
〒697-0034  
浜田市相生町1391-8石見産業支援セ  
ンターいわみびらっと内  
phone▶0855-25-1600

## Yジョブサロン

〒754-0014  
山口市小郡高砂町1-20  
phone▶083-976-1145

●山口大学ランチ  
〒753-8511  
山口市吉田1677-1  
phone▶083-933-5145

●山口キャリアデザイン  
専門学校ランチ  
〒745-0073  
周南市若宮町1-21  
phone▶0834-31-2051

## ジョブカフェ愛Work

〒790-0012  
松山市湊町3-4-6  
松山銀天街 GET! 4階  
phone▶089-913-8686

## 福岡県若年者しほね

〒810-0001  
福岡市中央区天神1-4-2  
エルガーラオフィス12階  
phone▶092-720-8830

●北九州ランチ  
〒802-0001  
北九州市小倉北区浅野3-8-1  
AIMビル2階(若者ワークプラザ内)  
phone▶093-531-4510

●筑豊ランチ  
〒820-0040  
飯塚市吉原町6-1  
あいタウン4階 市民交流プラザ内  
phone▶0948-23-1143

●筑後ランチ  
〒830-0037  
久留米市諏訪野町2363-9  
サンライフ久留米内  
phone▶0942-33-4435

## フレッシュワーク福岡

〒850-0841  
長崎市銅座町4-1ひそな長崎ビル4階  
phone▶095-829-0491

●フレッシュワーク佐世保  
〒857-0863  
佐世保市三浦町1-25明治安田生命ビル2階  
phone▶0956-24-7431

## ジョブカフェおおいだ

〒870-0029  
大分市高砂町2-50  
phone▶097-533-8878

●大分サテライト  
〒870-0023  
大分市長浜町3-15-19大分商工会議所4階  
phone▶097-534-1525

●中津サテライト  
〒871-8510  
中津市殿町1383-1中津商工会議所1階  
phone▶0979-22-1207

●日田サテライト  
〒877-0013  
日田市元町18-18  
phone▶0973-23-6898

●別府サテライト  
〒874-8588  
別府市楠町17-5別府商工会議所2階  
phone▶0977-27-5988

●佐伯サテライト  
〒876-0844  
佐伯市向島1-10-1中津商工会議所1階  
phone▶0972-23-8730

## 沖縄県キャリアセンター

〒900-0006  
那覇市おもろまち1-3-25  
沖縄職業総合庁舎3階  
phone▶098-866-5465

●北部ランチ  
〒905-8585  
名護市為又1220-146  
phone▶0980-52-2117

●中部地区 琉球大学ランチ  
〒903-0129  
中頭郡西原町字千原1琉球大学内  
phone▶090-4981-9022